

令和5年度学校評価(外部評価・学校運営協議会委員)(3学期)

1 学校の重点項目

- 特色ある教育活動の推進
- 「確かな学力」の定着
- 道徳教育と人権教育の充実を基盤とした積極的な生徒指導の推進
- 学校体育や健康教育・安全教育の充実及び食育の推進
- 教職員の資質の向上及び業務改善の推進

2 評価 (4非常に良い 3良い 2努力を要する 1非常に努力を要する) 回答者:のべ9人

評価項目	評価平均
学校は、学校教育目標具現化のための共通実践がなされているか。	3.6
学校は、教育活動を通して校訓の実践化に努めているか。	3.7
学校は、いじめや問題行動、不登校問題等に迅速かつ適切に対応しているか。	3.3
学校は、基礎的・基本的な内容の確実な定着及び活用力の向上に努めているか。	3.6
学校は、基本的人権を尊重し、一人一人を大切にされた教育活動や人権感覚を育む指導に努めているか。	3.4
学校は、学校便り、学校ホームページ等で積極的な情報提供に努めているか。	4.0
学校は、地域の人材や資源等を生かし、工夫して学校行事等の充実に努めているか。	3.1
学校評価(生徒・職員・保護者)の内容は適切か。	3.1
校長は経営ビジョンを明確にして、リーダーシップを発揮しているか。	3.7
学校職員は、教育目標達成のために、職務に責任と誇りをもち、自ら資質の向上に努めているか。	3.3

3 次年度に向けての取組

- 主体的・対話的な学びを重視した道徳の授業、体験的な学習を実施する。また、学校支援ボランティアの活用推進に取り組む。
- 学力向上プログラムの研究授業を活かした、指導力向上に向けた校内研修を推進する。
- 地域の声や保護者評価を積極的に活かして、生徒指導体制の見直し、改善に取り組む。また、学校運営協議会制度を活かした特色ある学校づくりを推進する。